

*Around your World*

「あなたの身近で役立つ八洲」

# Business Report

第71期 株主通信

2014.4.1 ▶ 2015.3.31 2015年3月期 決算のご報告



八洲電機株式会社

証券コード：3153

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第71期（2014年4月1日から2015年3月31日まで）における営業の概況ならびに決算の内容等についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な米国景気や円安・原油安の影響により、大企業製造業を中心に事業環境が好転しているものの、大企業非製造業や中小企業等においては消費税率引き上げの影響や円安に伴う輸入商材の高騰などにより、景況感のばらつきがみられました。また、国内設備投資は更新需要を中心に緩やかな回復基調が続いておりますが、世界経済の先行き不安など依然として景気下振れリスクの懸念も残ります。

このような状況のなか、当社グループは重点施策として、「収益力の強化」と「事業領域の拡大」に取り組んでまいりました。「収益力の強化」につきましては、エンジニアリング力を高める技術営業の強化と推進に取組みました。また、「事業領域の拡大」につきましては、取扱い製品の拡大により、お客様のニーズに幅広く対応いたしました。

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、成長性と継続性を重視する基本方針のもと、期末配当は1株につき13円といたしました。

2015年度は「躍動の年」と位置付け、来年度に迎える創立70周年に向けて全社員一致協力して事業に邁進してまいります。また、八洲グループの連携をさらに強化させるとともに、各社における事業規模の拡大に向けた積極的な投資を行い、さらなる収益力の強化を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

太田 明夫

## YASHIMAビジネスアウトライン —事業の全体像と特色—

「クオリティの高いサービスを通じ、お客様と共に価値を創造するベストプランナーとして環境配慮型社会に貢献する」  
—それが八洲電機のグループ経営ビジョンです。電機技術商社として高い技術力で、広く産業界・社会インフラが求めるソリューションを構築しています。

## プラント事業

## 鉄鋼プラント

製造・生産ラインを支援しています。



## 石油・ガス

エネルギーの供給、素材の生産に貢献しています。



## 産業システム事業

## 産業システム

モノを生み出していく力をサポートします。



## 環境ソリューション

省エネで快適な環境づくりを提案します。



## 社会インフラ事業

## 社会・公共

社会が求めるインフラを創造しています。



## 車両・交通

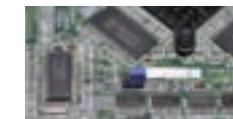
安全、安心、快適な暮らしを提供しています。



## 電子デバイス・コンポーネント事業

## 電子デバイス・コンポーネント

先端技術を支援し、社会の発展に貢献します。



## EMS

システム開発からEMSまでトータルソリューションを提供しています。



YASHIMAの役割

より詳細な情報は次ページをご覧ください。



鉄鋼・石油・化学・エネルギーなどのプラント分野に最先端技術で貢献

#### 事業内容

省エネ化、高効率化、老朽化に伴う設備管理の充実といったニーズに、最新のメカトロニクス技術や制御技術などを組み合わせたシステムを提供しています。

**主要取扱製品** 鉄鋼システム、自家発電設備、受変電・配電設備、圧延設備、電気制御、計装制御、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

#### CLOSE UP! YASHIMAの概況

大手鉄鋼・石油・ガス業界のお客様に対し、電気制御エンジニアリング、各種プラント機器工事、発電・受配電設備、省エネ・創エネ等のトータルエネルギーソリューションを提供しております。環境保護への配慮と共に、お客様の生産性向上と合理化に貢献しております。



水力発電システムの機器納入およびトータルエンジニアリングで地球環境の維持に貢献しております。

#### 売上高

(単位:百万円)

第70期 19,305

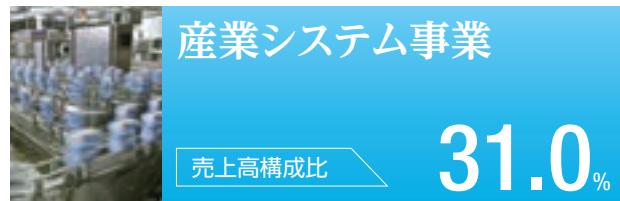
第71期 20,854

#### 営業利益

(単位:百万円)

第70期 1,158

第71期 1,087



医薬品・紙パルプ・機械・電気機器・精密機器など幅広い産業界の技術革新に貢献

#### 事業内容

空調・冷熱・圧縮機などの環境制御、省エネに配慮した照明、ITソリューションなど、「安全」「安心」「信頼」の確保・推進をより具現化した製品システムを提供しています。

**主要取扱製品** 空調設備、ビル遠隔監視システム、照明設備、セキュリティシステム、受変電システム、電力監視システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

#### CLOSE UP! YASHIMAの概況

お客様の環境・省エネニーズに応え、高効率産業製品やLED照明・空調製品等節電効果の高い設備や電力監視システムを提供しております。さらに施工・保守・サービスまで一貫して提供し、循環型ビジネスを実現しております。

業界トップクラスのAPFを実現する「高効率ビルマルチエアコン」。冷暖同時型と冷暖切換型の豊富な品揃えでビル空調の省エネ化に貢献します。



#### 売上高

(単位:百万円)

第70期 25,646

第71期 25,615

#### 営業利益

(単位:百万円)

第70期 1,451

第71期 1,260



安全・安心・快適な暮らしを実現すべく環境と人にやさしい技術で社会に貢献

#### 事業内容

公共分野では、社会生活基盤を支えるインフラの整備・構築を手掛け、運輸分野では鉄道事業各社のニーズに幅広くお応えしています。

**主要取扱製品** 公共システム、空港関連システム、上下水道設備、鉄道関連システム、受変電システム、ホームドア、信号システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

#### CLOSE UP! YASHIMAの概況

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、インフラ整備の需要が増加しております。運輸分野では、訪日外国人2,000万人対応に向け、車内に「和」のデザインや、快適性向上を図った東京モノレール(株)のスマートモノレールを納入し運行されております。



東京モノレール(株)の「省エネルギー性」「環境性」にこだわった人と環境にやさしいスマート車両。

#### 売上高

(単位:百万円)

第70期 17,323

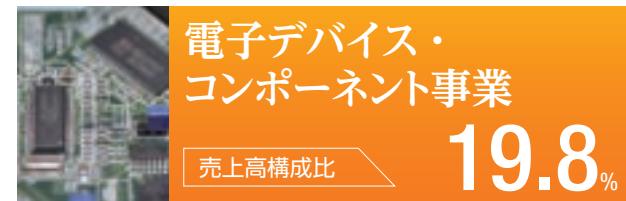
第71期 19,816

#### 営業利益

(単位:百万円)

第70期 1,103

第71期 1,286



先端技術のソリューションを実現し社会に貢献

#### 事業内容

デジタル化・IT化が目覚ましく進展する社会生活のなかで、根幹を支える半導体や表示装置など様々な最先端デバイスのサプライヤーとして、社会の発展に貢献しています。

**主要取扱製品** 汎用マイコン、アナログ半導体、DRAM、SRAM、大容量IGBT、液晶、LCDドライバ、電池、センサなど

#### CLOSE UP! YASHIMAの概況

お客様のニーズに合った形で、ルネサス製品を中心にソリューションを提供しております。EMS・ソフト受託開発も一つの事業として成長し、さらに機器のIoT化により、自動制御や遠隔操作に対応したモジュール・システム機器を提供しております。



IOT関連機器



無線モジュール

#### 売上高

(単位:百万円)

第70期 10,188

第71期 16,318

#### 営業利益

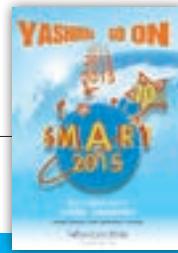
(単位:百万円)

第70期 134

第71期 173

中期経営計画『SMART2015』について

期 間	2011年4月1日～2016年3月31日の5年間
基本目標	持続的な成長企業を目指し、 企業価値・企業規模の増大に挑戦する。
基本方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 コア技術によるソリューション事業の拡大</li> <li>2 収益力増強による財務基盤の強化</li> <li>3 事業の飛躍的拡大による企業価値の向上</li> <li>4 創造・挑戦・協力の3要素に基づく戦略的思考人財の育成</li> <li>5 企業倫理を中核にした社会的責任の取組</li> </ol>
環境目標	当社が販売する省エネ製品およびシステム物件に含まれる省エネ製品の「CO <sub>2</sub> 排出抑制貢献量の算定基準」を定め、目標とするCO <sub>2</sub> 削減量を達成する。



『SMART2015』とは・・・

Strategy (戦略)   Manpower (人財力)   Action (実行力)  
Responsibility (責任・信頼性)   Technology (技術)

※1 コア技術

当社は、システム設計などのエンジニアリングから施工・管理まで幅広いニーズにお応えする技術力を有しています。

- 電機・制御システム ▶ 電源・生産機械、電機制御、計装制御
- 環境システム ▶ 空調、冷熱、照明
- 交通システム ▶ 変電、設備、監視
- 情報システム ▶ セキュリティ、ITソリューション、通信
- 組込システム ▶ 半導体、マイコン制御

中期経営計画『SMART2015』の目標完  
成などの環境とお客様に貢献してまい  
は、**八洲グループの連携をさらに強化し、**

技術ソリューション機能強化による  
「収益の拡大」

お客様密着体制などの営業力とコア技術<sup>(※1)</sup>などの技術力の連携と、お客様サポート体制を強化し、コーポレートイン<sup>(※2)</sup>を鉄鋼、石油、鉄道などの様々なお客様に拡大して、付加価値を提供いたします。

ビジネスネットワークの活用による  
「事業規模の拡大」

日立グループ各社の特約店としての機能を発揮しつつ、ビジネスネットワークを活用し、様々なビジネスパートナーの幅広い商材を複合的に提案し、ワンストップソリューションで最適なシステムを提供いたします。

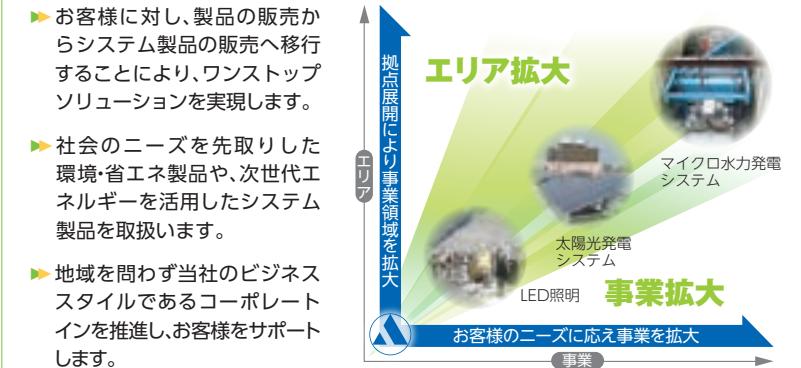


※2 コーポレートイン

お客様の事業所内に事務所を設けたり、専門技術者が現場に常駐するなど、お客様との信頼関係からなる当社独自のビジネススタイル。お客様の身近で、あらゆるニーズに迅速に対応しています。

事業戦略・・・エリア・事業の拡大

CO<sub>2</sub>削減・省エネなどの環境と、お客様に貢献することによりエリア・事業を拡大してまいります。



収益力の増強・・・  
組織再編  
(マトリックス戦略)

セグメントに基づいて事業部制(アカウント)を導入し、ソリューション機能を事業部に対して横断的に組織化しました。5つのコア技術を最大限に活用し、またコア技術を組み合わせるソリューションを提供し、収益力を増強してまいります。

## ● 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	当 期 2015年3月31日現在	前 期 2014年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
1 流動資産	52,996	47,078
固定資産	4,292	4,993
有形固定資産	825	984
無形固定資産	856	1,196
投資その他の資産	2,610	2,812
資産合計	57,288	52,071
<b>負債の部</b>		
2 流動負債	38,956	35,303
固定負債	2,817	2,587
負債合計	41,773	37,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本	15,275	14,121
資本金	1,585	1,585
資本剰余金	1,037	1,037
利益剰余金	12,653	11,499
自己株式	△0	△0
その他の包括利益累計額	△131	△377
その他有価証券評価差額金	352	204
退職給付に係る調整累計額	△483	△582
少数株主持分	371	436
純資産合計	15,515	14,180
負債純資産合計	57,288	52,071

## ● 連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	当 期 自 2014年4月 1日 至 2015年3月31日	前 期 自 2013年4月 1日 至 2014年3月31日
売上高	82,605	72,464
売上原価	71,242	61,619
売上総利益	11,363	10,845
販売費及び一般管理費	9,610	9,233
営業利益	1,753	1,611
営業外収益	144	154
営業外費用	39	38
経常利益	1,858	1,727
特別利益	880	163
特別損失	179	392
税金等調整前当期純利益	2,559	1,498
法人税、住民税及び事業税	646	770
法人税等調整額	357	△72
法人税等合計	1,003	698
少数株主損益調整前当期純利益	1,556	800
少数株主利益	51	42
当期純利益	1,504	758

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

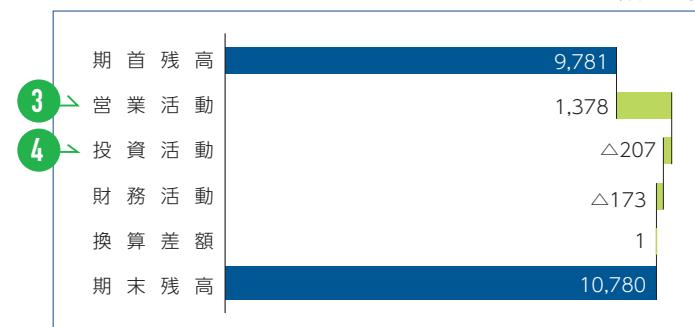
科目	当 期 自 2014年4月 1日 至 2015年3月31日	前 期 自 2013年4月 1日 至 2014年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	1,378	3,002
投資活動による キャッシュ・フロー	△207	39
財務活動による キャッシュ・フロー	△173	△436
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1	—
現金及び現金同等物の 増減額	999	2,605
現金及び現金同等物の 期首残高	9,781	7,176
現金及び現金同等物の 期末残高	10,780	9,781

## ● 資産の状況

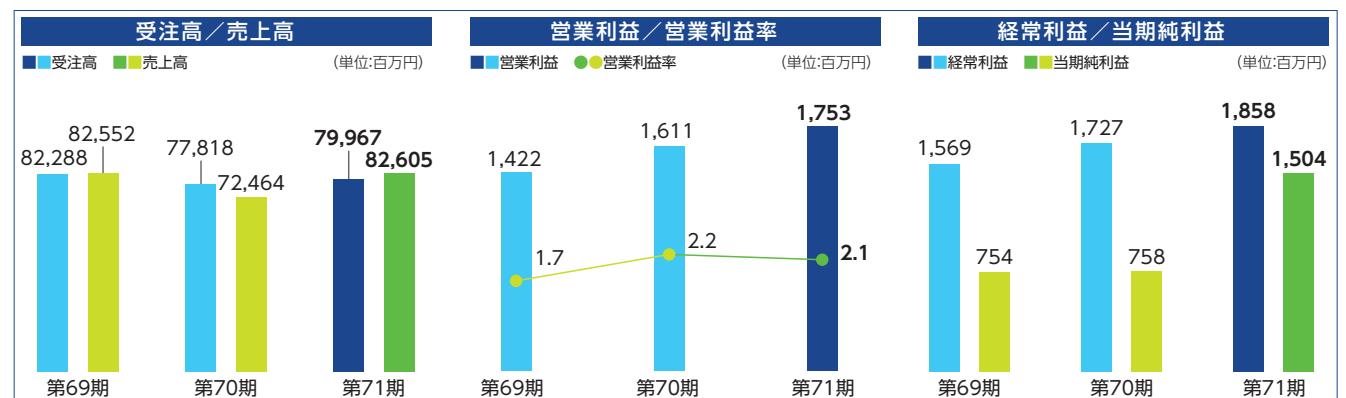


## ● キャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)



## ● 財務ハイライト



## ポイント解説

- 1 流動資産** 前期末に比べ59億18百万円増加。  
(**主な要因**) 受取手形及び売掛金26億49百万円増加、商品17億90百万円増加、未収入金15億59百万円減少。
- 2 流動負債** 前期末に比べ36億52百万円増加。  
(**主な要因**) 支払手形及び買掛金60億33百万円増加、未払金23億71百万円減少。
- 3 営業活動によるキャッシュ・フロー**  
13億78百万円増加(前年同期は30億2百万円の増加)。  
(**主な要因**) 主なプラス要因として、税金等調整前当期純利益25億59百万円、仕入債務の増加額61億73百万円。主なマイナス要因として、売上債権の増加額37億34百万円、未払金の減少額22億62百万円。
- 4 投資活動によるキャッシュ・フロー**  
2億7百万円の減少(前年同期は39百万円の増加)。  
(**主な要因**) 主なプラス要因として、有形固定資産の売却による収入10億54百万円。主なマイナス要因として、定期預金の預入による支出8億66百万円。

## ● 連結経営指標の推移

(単位：百万円)

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
	通期	通期	通期	通期	通期	通期(予想)
受注高	94,614	75,460	82,288	77,818	79,967	—
売上高	95,409	75,173	82,552	72,464	82,605	<b>83,000</b>
経常利益	1,081	1,813	1,569	1,727	1,858	<b>2,050</b>
当期純利益	577	889	754	758	1,504 <sup>(※1)</sup>	<b>1,080</b>
純資産額	12,206	13,768	14,238	14,180	15,515	—
総資産額	42,126	49,088	48,296	52,071	57,288	—
有利子負債	434	881	715	593	828	—
1株当たり純資産額(円)	616.31	614.15	634.85	631.02	695.28	—
1株当たり当期純利益(円)	30.83	44.52	34.65	34.82	69.07	<b>49.58</b>
自己資本比率(%)	28.10	27.25	28.63	26.39	26.43	—
ROE (%)	4.96	7.06	5.55	5.50	10.42	—
フリー・キャッシュ・フロー	761	190	159	3,041	1,170	—
従業員数(人)	911	956	935	955	970	—
1株当たり配当額(円)	13.00	15.00 <sup>(※2)</sup>	13.00	13.00	13.00	<b>13.00</b>
配当性向(%)	42.17	33.69	37.52	37.34	18.82	<b>26.22</b>

(※1) 2015年3月期の当期純利益は、土地及び建物の一部譲渡による特別利益を含んでおります。

(※2) 2012年3月期の1株当たり配当額15.00円には東京証券取引所市場第一部指定の記念配当2.00円を含んでおります。

## ■ グループ会社紹介 ▶ このページではヤシマコントロールシステムズ株式会社を紹介いたします。



当社のグループ会社である幸栄電機株式会社は、2015年4月1日より商号をヤシマコントロールシステムズ株式会社へ変更いたしました。

2011年から八洲グループの一員となり、お客様のニーズにお応えしてまいりました。

この度、八洲グループとしての位置付けをより明確化し、企業価値および市場における認知度をさらに向上させるため、商号変更をいたしました。

ヤシマコントロールシステムズ株式会社は、配電盤・分電盤・中央監視システム・計装盤・制御盤などの設計・製造からシステム構築や納品後のメンテナンスまでトータルでサポートすることが可能であり、小口から大口の案件にいたるまで迅速かつ臨機応変に対応できる一貫製造体制で、お客様の価値の創造を実現しております。

これからも八洲グループとしてシナジーを発揮し、お客様に最適なソリューションを提供してまいります。

## 企業概要 (2015年6月4日現在)

社名	ヤシマコントロールシステムズ株式会社
本社	広島市安佐北区上深川701番1号 TEL 082-844-1999 FAX 082-844-1011
創立年月日	1974年1月10日
代表取締役社長	柴田 俊充
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種電気機器の設計・製作(自動制御盤、配電盤、分電盤、計器盤、中央監視システム、データログ、およびソフト開発、計装盤等の設計・製作ならびにメンテナンス業務)</li> <li>●各種電気機器の販売</li> <li>●製缶板金および塗装による成形品の製作</li> </ul>
資本金	10,000,000円
株主	八洲電機株式会社(100%出資)
URL	<a href="http://www.yashima-cs.co.jp">http://www.yashima-cs.co.jp</a>



## CSR活動・営業活動

## 『エコプロダクツ2014』に出展

2014年12月11日～13日の3日間、東京ビッグサイトで開催された『エコプロダクツ2014』に出展しました。環境・省エネ製品やシステムの提供といった当社の事業を通じての環境への取り組みを実機展示やパネルで紹介するとともに、環境ISO活動、財団運営、地域社会への貢献活動等も含めた当社の環境への幅広い取り組みをPRしました。今後も、限りある資源を守り地球環境保全と持続可能な社会の発展へ貢献してまいります。



## CSR活動

## CSR講演

2014年11月12日、東京都港区主催「平成26年度事業者のごみ減量セミナー」が開催され、昨年港区より「ごみ減量優良事業者」として表彰された当社のごみ減量とリサイクル率向上への取り組みを講演しました。本講演では、「八洲電機のリサイクル率向上作戦」と題し、ごみ分別の細分化と環境教育を通じた実践的な取り組み事例を紹介しました。今後も環境への負荷低減を目指し、さらなるごみ減量とリサイクル推進に取組んでまいります。なお、本講演内容は港区のホームページにも掲載されておりますのでぜひご覧ください。



## 社会貢献活動への取り組み

当社は、本社所在地である東京都港区主催の環境美化・保全活動、『芝地区グリーンキャンペーン～路上喫煙ゼロのまち～』に毎年参加しております(2014年度は計5回参加)。地域の皆さんと協力し、港区をさらに「安全できれいな住みよいまち」にするため、路上喫煙等禁止の啓発活動や清掃活動等を行っております。

また、東北、関西、広島各拠点でも同様に環境美化活動等に参加しております。今後も地域の皆様との交流を促進し、お互い助け合えるまちづくりに積極的に参加することで社会に貢献してまいります。



## CSRレポート

当社の環境と社会貢献への取り組みを一冊にまとめた「八洲のCSRレポート2015」を発行しました。今年度より環境貢献のみならず、企業の社会的責任であるCSR活動の取り組み等を幅広くお伝えするため、冊子名を「環境レポート」から「CSRレポート」としました。当社ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

2015年度版  
八洲のCSRレポート2015

## 営業活動

## 『全国医療経営士実践研究大会』に出展



2014年11月2日、3日の2日間、メルパルク京都で開催された『全国医療経営士実践研究大会』に出展しました。当社は本催事に協賛するとともに、会場内の専用ブースで「医療・介護施設向けトータルソリューション」などを提案し、全国の医療経営士や医療関係者にPRを行いました。

2014年11月2日、3日の2日間、メルパルク京都で開催された『全国医療経営士実践研究大会』に出展しました。当社は本催事に協賛するとともに、会場内の専用ブースで「医療・介護施設向けトータルソリューション」などを提案し、全国の医療経営士や医療関係者にPRを行いました。

## 『日立グループ展 in 関西2015』に出展

2015年2月18日にリーガロイヤルホテルで開催された『日立グループ展in関西2015』にブース出展しました。当社は「より良い社会をめざして」のテーマでパネルを展示し、社会イノベーションへの取り組みについて説明を行いました。今後も、「より良い社会・より良い暮らしの実現」に向けて貢献してまいります。



## その他の活動

## 八洲スポーツ大会

2014年10月18日に、よみうりランド聖地公園にて「2014年度八洲スポーツ大会」を開催しました。さわやかな秋空のもと、家族を含む多数の社員が参加し熱戦を繰り広げました。社員が同じ目標に向かって「協力」することによりさらに強まったチームワークで、今後も「一致団結」して事業に邁進してまいります。



## IR活動

## 『東証IRフェスタ2015』に出展

2015年3月13日、14日の2日間、東京国際フォーラムで開催された『東証IRフェスタ2015』に出展しました。当日は1,023名の個人投資家の皆様に、当社ブースや会社説明会にお立ち寄りいただき、当社へのご理解を深めていただきました。今後も、皆様からの貴重なご意見を活かし、より良いIR活動に取り組んでまいります。



**会社の概況** (2015年3月31日 現在)

商号	八洲電機株式会社 Yashima Denki Co., Ltd.
創立	1946年8月8日
資本金	1,585百万円
従業員数	連結970名 単体711名
本社	〒105-8686 東京都港区芝二丁目7番17号

**役員** (2015年6月24日 現在)

代表取締役会長	落合 憲
代表取締役社長	太田 明夫
常務取締役	松尾 裕之
常務取締役	白石 誠仁
取締役	今町 和至
取締役	水本 洋二
取締役	石澤 輝之
取締役(社外)	緑川 晃
監査役(常勤)	樋口 正宏
監査役(常勤)	下条 敏雅
監査役(社外)	宮 直仁
監査役(社外)	立石 則文

**主要拠点** (2015年6月24日 現在)

本社	〒105-8686 東京都港区芝二丁目7番17号 住友芝公園ビル
西日本支社 (関西支店)	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原四丁目3番7号 理想新大阪ビル8F
西日本支社 (中国支店)	〒730-0051 広島県広島市中区大手町三丁目8番1号 大手町中央ビル8F
岡山支店	〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249番地5 倉敷商工会館5F
各事業所等	東北営業所、日立事業所、茨城営業所、鹿島営業所、千葉営業所、京浜営業所、長野電子営業所、知多営業所、堺営業所、関西物流センター、倉敷事業所、水島事務所、福山事業所、呉事務所、東予事務所、周南事業所、九州営業所、延岡営業所、佐世保連絡所

**グループ会社**

- 株式会社ヤシマ・エコ・システム  
〒120-0045 東京都足立区千住桜木一丁目10番4号
- 株式会社中国パワーシステム  
〒730-0015 広島県広島市中区橋本町10番6号 広島NSビル3F
- 株式会社テクノエイト  
〒105-8686 東京都港区芝二丁目7番17号 住友芝公園ビル
- ヤシマコントロールシステムズ株式会社  
〒739-1752 広島県広島市安佐北区上深川町701番1号
- 香港八洲電機有限公司  
Unit 803 8th Floor, Lippo Sun Plaza, No.28  
Canton Road, Kowloon, Hong Kong
- Yashima Denki Singapore Pte.Ltd.  
7 Tampines Grande, #02-02 Hitachi Square, Singapore 528736
- 八禧洲(上海)电机商贸有限公司  
中国・上海市茂名南路205号 瑞金大厦 25楼 200020

**社名の由来**

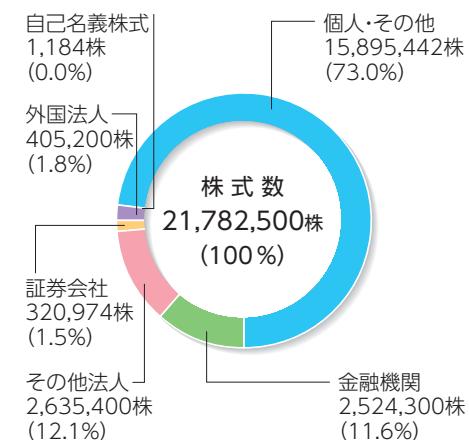
八洲電機の「八洲(ヤシマ)」とは、古事記や日本書紀に記されている、日本国の古称「大八洲」(八つの島)に由来し、創業者・落合完二の世界に通用する会社を築きたいという思いが込められています。八洲の「八」は「末広がり」に通じるとともに、創業も8月8日であることから、社章のデザインにも採用し、末長い会社の発展を願ったものです。



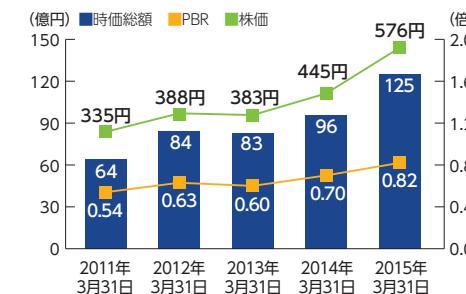
(2015年3月31日 現在)

**株式の状況**

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式総数	21,782,500 株
株主数	21,613 名

**所有者別分布状況**

**大株主** (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人 八洲環境技術振興財団	1,430	6.6
八洲電機従業員持株会	922	4.2
落合 憲	646	3.0
日立アプライアンス株式会社	487	2.2
嶽山 富美江	443	2.0
株式会社日立製作所	400	1.8
落合 永二	395	1.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	350	1.6
株式会社みずほ銀行	350	1.6
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	316	1.5

**株式関連指標**


(2015年3月31日現在)

**株主メモ**

- 上場取引所 東京証券取引所市場第一部
- 証券コード 3153
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主確定日 定時株主総会：3月31日  
利益配当：3月31日および中間配当を行うときは9月30日
- 公告方法 電子公告により行います。  
公告掲載URL：http://www.yashimadenki.co.jp/  
※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 1単元の株式数 100株

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
TEL：0120-232-711 (フリーダイヤル)

**(ご注意)**

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

**株主還元**

株主の皆様からのご支援に感謝し、投資魅力を高め、株式を長期間保有していただくため、配当と株主優待を実施しております。

- 配当について  
権利確定日：毎年3月末  
配当金額：1株当たり13円  
(2016年3月期予想)

- 株主優待について  
権利確定日：毎年9月末  
対象株主様：1単元(100株)以上保有の株主様  
優待内容：テーマに沿った1,000円相当の商品やお食事券、または寄付の中から1つ選択(2015年度予定)  
発送時期：2016年1月下旬(予定)

## 本社ビル建替え状況(本社ビル完成イメージ図を公開しました!!)

当社では、新しいワークスタイルを目的としたクリエイティブオフィスを創造するため、現在本社ビル建替えを行っております。

この新本社ビルは、CASBEE(建築環境総合性能評価システム)「Aランク」認証を受けた最新の環境・省エネ技術を駆使し、制震構造を採用した「環境配慮型ビル」です。

さらに、環境省から環境対策に積極的に取り組む企業を支援する「グリーンファイナンス」も認証されました。

また、設計者として株式会社NTTファシリティーズ殿と、施工者として株式会社大林組殿と契約し、2015年3月に調印式を行いました。

なお、新本社ビルの竣工は2016年9月を予定しております。



調印式の様子  
(写真左より当社社長 太田、(株)大林組 常務 磯崎様)



新本社ビルイメージ図(港区新橋) 2016年9月完成予定

## ホームページのご案内

スマートフォンでもご覧いただけます。▶

<http://www.yashimadenki.co.jp/>



当社ホームページは、「**会社案内**」「**事業紹介**」「**株主・投資家の皆さまへ**」「**環境への取り組み**」等の各ページにおいて、当社に関するさまざまな情報を発信しております。



八洲電機株式会社 <http://www.yashimadenki.co.jp/>

〒105-8686 東京都港区芝二丁目7番17号 TEL.03-3507-3711



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C022915

